

U・Iターン人材 受け入れのポイント

U・Iターン人材は、生まれ育った環境とは異なる場所で、さまざまな慣習、人間関係、仕事のつながりに刺激を受けて成長したひとが多いと言われます。「社内に新しい風を吹き込んでくれる人材」「社内で強化したい専門的なスキルを保有する人材」など、期待できる要素は多くあります。特に、東日本大震災の後は岩手に貢献をしたいという想いから、岩手へ移住を考える人も少なくはありません。そのような意識の高い人材を採用し活躍していただくために、県内企業の皆様に準備をしていただきたいことをポイントとしてまとめます。

- Uターン・・・生まれ育った地域から進学や就職等を期に県外へ移住した後、再び故郷に戻って暮らすこと
- Iターン・・・生まれ育った地域とは異なる地域に、進学や就職等を期に移住すること

1 採用段階での対応



「いずれ、岩手に戻って仕事をしたい」「ボランティアに行ってから、岩手に魅力を感じるようになった」といった移住希望者は少なくありません。しかし、一方でU・Iターン希望者からは「岩手って就職先がないんじゃないか・・・」という声をよく聞きます。中には、十分な情報収集ができないままに、現在の仕事環境や所得を単純比較して、移住を具体的に検討する前に断念している人も少なくありません。

U・Iターン希望者の採用においては、待ちの採用ではなく、より多くの人との接点を持つこと、本人の立場に立った関係構築に配慮することが大切です。

POINT1

県内求職者の採用活動と、U・Iターン希望者への採用活動とは異なるアプローチが必要。伝えるメッセージと伝える手段に工夫を。

□ U・Iターン希望者向けの求人サイトや情報発信サイトの活用

行政機関で運営する求人サイトは無料で求人を公開できます。民間企業で運営されているサイトも含めて募集対象に合わせた公開手段を検討しましょう。

シゴトバクラシバいわて

U・Iターン就職をしたい方と、県内企業とのマッチングを支援するための情報提供システムです。自社の求人情報の公開だけでなく、登録されている求職者情報の検索も可能です。

<https://www.shigotoba-iwate.com/>

※対応窓口：いわてU・Iターンサポートデスク（ジョブカフェいわて内）

ハローワークインターネットサービス

全国のハローワークで受理した求人情報の検索・閲覧ができます。岩手県内の希望する就業場所や条件に合わせた検索も可能です。

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>

※対応窓口：各地域のハローワーク

Advice

- ▶ [経験] [免許・資格] [年齢] 等で多くの条件を設定してしまうと、可能性のある人材が応募を断念してしまうこともあります。入社後の研修でフォローできるところなど、今一度求人内容を見直してみましょう。
- ▶ 募集していない時期も、企業情報を発信できる手段は最大限に活用しましょう。

□ 自社ホームページの採用ページの強化

U・Iターン希望者の多くは、まず、インターネット上で求人を検索します。ハローワークインターネットサービスや岩手県U・Iターンシステムで求人内容を見た後、具体的に興味を持った企業のサイトで企業研究します。貴社の採用ページで、U・Iターン経験者からのコメントを掲載したり、移住者向けのサポート体制を紹介したりするなど、県外の人からも応募を待っているというメッセージが伝わるようにしましょう。

□ 各種合同説明会や面接会における対応に変化を

県内で実施する合同説明会・面接会では、帰省者の参加が期待できるお盆シーズンや、夏休み・春休み中の学生の参加が予想される時期など、参加する会ごとに想定される対象者に対応できるように準備しましょう。主催団体が用意する企業PR欄の文言を工夫する、採用担当者以外にU・Iターン経験者を帯同させるなど、訪問してくれた方との関係構築がスムーズにいくようにしましょう。

□ 首都圏等の岩手県コミュニティのネットワークを活用

県人会、大学のOB・OG会、岩手ファンコミュニティ等に参画してネットワークを広げるのも一つの方法です。最近は自治体主催の交流会も開催されています。

POINT2

採用担当者は企業のフロントマンという意識を持って、一緒に移住を検討するスタンスも必要。

U・Iターン 経験者の声

Q.現在の職場で働くことの「決め手」となった理由は？ ※ H26ジョブカフェいわて実施「岩手県へのU・Iターンに関するアンケート」
※ 回答者数:135名 複数回答可

■1位… 仕事内容 ■2位… 所在地 ■3位… 給与 ■4位… 採用担当者や企業の対応

☐ まず、岩手でどのように働きたいか、暮らしていきたいかを聴くことから

一方的に自社のPRをするのではなく、まず、移住してどのように働きたいかをじっくり聴く姿勢が大切です。その上で、今後どのようなキャリアビジョンを描けるか、貴社で働くイメージを伝えましょう。

☐ 岩手出身であっても丁寧なサポートを

広い県土を誇る岩手県ですから、岩手県出身者とはいっても県南の出身者が県北に移住するのは別の県に住むようなものです。また、高校生まで岩手に住んでいたとしても、働くフィールドとしての岩手はまた違った感覚を持つものです。県内出身者にも丁寧なサポートをしましょう。

☐ “収入・支出”については、あえてしっかり対応

収入の減少が移住にブレーキをかける要因になっていることも少なくありません。だからこそ、率直にかつ適切な理解を促すことが前向きな検討につながります。

対応例

社員をモデルにした支出シミュレーションを提示。
収入と支出のバランスで相対的に判断をしてもらう。

シミュレーションする支出項目例

家賃	賃貸の場合はその地域の平均家賃をリサーチ
水道光熱費	冬季は光熱費が高くなることも事前に情報提供
食費	産直などの野菜の価格を例示
交際費	会社の飲み会の頻度などを例示

Advice

▶ 移住の初期費用についても情報提供しましょう。

- ・ 冬期間の暖房器具 ※エアコンだけでは対応できない地域も
- ・ 車のスタッドレスタイヤ ※温暖な地域からの移住者は普通タイヤだけの方も
- ・ 衣料品 ※持っていた洋服や靴では冬を乗り越えられなかったという方も

☐ 自社の地域貢献をしっかりとアピール

U・Iターンを検討している方の多くは「岩手へ貢献したい」という意識を強く持っています。すべての企業がそれぞれの役割で地域を支えています。B to Bの取引がおおい企業はそれが表に出づら場合があります。わかりやすく伝える工夫をして、自社の地域貢献をアピールしましょう。

2 社内の環境整備



U・Iターンして入社した社員に、できるだけ早く会社になじんでもらうためには社内の協力が不可欠です。特に実家や友人関係のないターン者にとって、慣れない土地で最も頼りになりうるのは、社内のサポーターです。

POINT1

社内一丸となった職場での居場所づくりが
能力発揮の鍵！

☐ 本人が社内では不必要な詮索を受けないためにも、社内への情報提供を

社会経験のある中途採用のU・Iターン者は、「将来の幹部候補ではないか」「前の会社でなにかあったのでは」など、本来仕事とは関係のないことも含めて詮索をされてしまうかもしれません。適切な範囲で情報提供をしておくことはむしろ気持ちよく入社ができる環境づくりの第一歩といえます。

☐ “都会の人”は褒め言葉にならないことも

U・Iターン者に対して、前に住んでいたところについて話題にするのは悪いことではありません。しかし、あまり話題にしすぎると「自分はよそ者」という孤立感を与えてしまうおそれがあります。「“都会の人”はすごい」など、先入観にとらわれずコミュニケーションを図りましょう。

CASE

首都圏からUターンしたDさんのケース



東京から主人の実家のある岩手に移住して、ある企業に入社しました。事あるごとに、「東京の人には物足りない仕事かもね」「東京の人の企画はやっぱり田舎者とは違うよね」「さすが都会のセンス」といったように、自分を“都会の人”という枠組みで言われて、それがだんだん負担に思うようになりました。周りの社員の方々はとても親切でしたし、悪気がないのはわかっていますが、いつまでも自分が会社に溶け込めないような気持ちになり、変なプレッシャーも感じています。

POINT2

経験者の中途採用は期待が大きい分、丁寧な育成を

□ 即戦力として採用しても、基本的な入社時の研修を

ある程度キャリアのある中途採用者は期待値も高く、すぐに現場で活躍させたいところですが、必要な社内研修は新卒者と同様に実施しましょう。現場に入った後ではなかなか言えなくなることや、疑問に思っても質問ができなくなることもあります。また、「あの人は経験があるから」と決めつけてしまうのは壁を作ってしまうことになりかねません。

自社や配属部署で必要な「専門性の高いスキル」と、どの会社・部署でも共通する「仕事を進める上で必要なスキル」は分けて整理しましょう。その上で、必要な研修プログラムを組み立てるなど効果的な育成を図りましょう。

□ 発揮してほしいスキルは明確に伝える

配属先でどのようなスキルを発揮してほしいのかを共有しましょう。また、それを本人に伝えて共有することで、期待されていることが明確になり、実力が発揮しやすくなります。

□ 入社後の育成計画や育成体制を、社内で共有

新卒社員と同様に、育成担当者を配置しましょう。また、仕事以外のサポートについては話しやすい別の担当者が“お世話役”としてフォローする体制を整えるなど検討しましょう。

3 生活面のサポート



特に岩手に土地鑑のない移住者には、細やかなサポートが必要です。ただし、新しい土地に順応できるタイプの人と、できるかぎり移住前の土地の生活を再現したいタイプの人がいます。おせっかいになりすぎず、生活スタイルやペースを尊重しましょう。



住まい選び

CHECK

ライフスタイルにあわせたサポートを

例 独身者の場合

- ・帰り道に遅くまで開いているスーパーがあるか

[近くにあとと便利な店]

コンビニエンスストア、コインランドリー、クリーニング等

例 車を持っていない場合

- ・徒歩圏内に日用雑貨が購入できる店があるか
- ・公共の交通機関を利用できるか



意外と知らない寒冷地の住宅事情

冬の寒さは聞かされていても、具体的な対策となると知らないこともたくさんあります。岩手県内の多くの地域は寒冷地ならではの冬対策が必要です。事前に情報提供しましょう。

- ・二重サッシ
- ・水抜き
- ・除雪 ※除雪車が通らず、自宅周辺を自分で除雪する場合も

✓ 家族のフォロー CHECK

家族構成やライフスタイルにあわせたサポートを

☐ 教育機関・医療機関

- ・特にお子さんが就学前の場合には地域の子育て支援情報は貴重です。地元ならではの情報提供をしましょう。
- ・家族の中に医療機関の受診が必要な方がいる場合は自宅からの距離なども含めて事前に相談にのりましょう。

【岩手の子育て情報ポータルサイト】 いわて子育てらんど： <http://www5.pref.iwate.jp/~hp0359/>

【岩手の医療施設検索】 いわて医療ネット： <http://www.med-info.pref.iwate.jp/>

☐ 岩手の食

- ・岩手の魅力の一つである“食文化”や、岩手の四季折々の旬の食べ物や食べ方を紹介しましょう。
- ・産直が好きな人もいれば、全国チェーンのスーパーが必要な人もいます。日常の買い物情報はドラッグストアやホームセンターの場所も含めて、細やかにフォローを。



社内イベント等を開催するなど、家族同士で交流する場を設けましょう。夫婦どちらかが岩手出身者でも、どちらかが1ターンという場合には岩手になじみずにいる場合も少なくありません。情報交換の場としても仕事とは別の場でフォローすることも大切です。

✓ 趣味をフォロー CHECK

新しい価値観は岩手にハマルきっかけに！

☐ 岩手ならではの楽しみ方

- ・登山や、海水浴、スキーなど、岩手のレジャーはむしろ移住の方が興味があるかもしれません。まずは、どんなものに興味があるか聞いてみましょう。
- ・地域の祭りには家族も含めて積極的に参加してもらえるようにしましょう。

☐ 移住する前の趣味のケア

- ・岩手に移住しても、長く続けている趣味は継続したいもの。習い事や野球やフットサルなどスポーツを続けたい人には、公民館や地域センター、社会人サークル等の情報を提供しましょう。



アウトドア系の趣味だけではなく、本屋・レンタルビデオショップ・映画館など、生活圏内の趣味関連情報も同僚とのコミュニケーションのなかで自然に交わされるためにも、社内の受け入れ風土づくりは大切です。

仕事に関するU・Iターン支援窓口

県外の窓口

いわて暮らしサポートセンター（ふるさと暮らし回帰センター内）

専任の移住コンシェルジュとキャリアカウンセラーが、仕事・暮らしの相談に応じています。

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
（ふるさと回帰支援センター内）

【利用時間】 午前10時00分～午後6時（月曜・祝日、その他指定の定休日は休み）

【TEL】 080-8871-1741

※ふるさと回帰支援センター内では、移住や市町村に関する資料を配架しています。ハローワークの職業紹介コーナーも設置しています。

県外の窓口

岩手県U・Iターンセンター（いわて銀河プラザ内）

U・Iターン就職を希望する方の相談に対応しています。
職業アドバイザーを配置しています。

東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階
（いわて銀河プラザ内）

【利用時間】 午前10時30分～午後5時（日曜・祝日、年末年始休み）

【TEL】 03-3524-8284

県内の窓口

いわてU・Iターンサポートデスク（ジョブカフェいわて内）

岩手県にU・Iターンして働きたい方やそのご家族等を対象とした相談や、県内外のイベントや企業等の情報提供を行っています。

岩手県盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階

【利用時間】 午前10時～午後6時（日曜・祝日、年末年始休み）

【TEL】 019-621-1171

※岩手にU・Iターンして働きたい人のサイト[シゴトバクラシいわて]を運営しています

岩手の求人情報：シゴトバクラシいわて

岩手県内の求人情報提供システムです。サイトから求職者登録することができます。
[HP] <https://www.shigotoba-iwate.com/>